

事務事業評価シート

(H.30)No.	4355	(H.29)No.	4355
-----------	------	-----------	------

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿命化)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	維持管理室	岩田 昌弘	

会計区分	事業コード	412301
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿命化)	
項 都市計画費	(小事業名)	
目 公園管理費	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿命化)	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施 策	3	公園・緑地
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
住民が、美しい自然に包まれ、憩いと潤いのある、健康に暮らしていける空間づくりをめざします。
事業内容
市内165箇所の公園については、H22～H25年度に施設点検の結果に基づき、93公園、332箇所の施設を更新してきたところですが、H28年3月に公園施設長寿命化計画を策定しましたので、この計画に基づいてH28年度から市内74公園、114箇所の施設の更新を図り、長寿命化並びに修繕にかかるコスト縮減に努めながら、安全・安心の確保に努めます。 さらに長寿命化計画の延伸を行いH31年度以降も引き続き老朽化対策を進めます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)	
	・公園施設長寿命化補修工事費 7,400千円 12公園 17施設		<H29繰越分> ・公園施設長寿命化補修工事費 13,600千円 12公園 17施設	<H30現年分> ・公園施設長寿命化補修工事費 30,010千円 12公園 33施設



	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		7,400千円	13,600千円	30,010千円	30,500千円	30,500千円	
内訳(千円)	国・県支出金	3,700	6,800	15,000	15,250	15,250	
	地方債	3,700	6,800	15,000	15,250	15,250	
	その他()						
	一般財源	0	0	0	10	0	0
人工数	職員	0.60人		0.60人	0.60人	0.60人	
	臨時職員等	0.25人		0.25人	0.25人	0.25人	
②概算人件費	0千円	4,890千円	0千円	4,890千円	4,890千円	4,890千円	0千円
①+②総事業費	0千円	12,290千円	13,600千円	34,900千円	35,390千円	35,390千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
公園施設長寿命化計画を平成28年3月に策定し、その計画推進を図るため、平成28年度より本事業を実施しています。H29年度は12公園17施設の更新を行い、公園利用者の安全確保と将来の改築にコストの低減を図った。引き続き適切な遊具管理を行い、憩いと遊びの空間を守ります。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
H28年度からH30年度にかけ、公園施設長寿命化計画に基づき社会資本整備総合交付金を活用して、市内74公園、114箇所の施設の更新を図り、長寿命化並びに修繕にかかるコスト縮減に努めながら、安全・安心の確保に努めます。 さらにH31年度からは年々進行する公園施設の老朽化対策のため長寿命化計画の延伸を行い事業の継続を図ります。



6. 事務事業の取組に関する市の計画